(1)-1.「収支計画書」の作成手順 *収入部分

- 収入部分は、本事業の補助対象となるハイレベル人材に係る収入(紹介手数料収入)を記入

収支計画書(収入部分)の作成手順

＜人材マッチングに係る本店の収入＞

	区分	計画総額(万円)	実績総額(万円)	内訳(本店) ※必要に応じて行/列を追加可能	
				計画	
				A社	
収入	1 ハイレベル人材の紹介手数料	11,000	0		5,500
	2 合計(①)	11,000	0		5,500
	3 (参考)その他コンサルティング収入 ( )	0	0		0

記入不要(自動算出)：
要記入：

1	ハイレベル人材の紹介手数料	• 本事業の補助対象となるハイレベル人材をマッチングする際に得られる手数料収入の総額を記入 • 「収支計画書_詳細」シートの金額に合わせて、各法人ごとの手数料配分に従い記入
2	合計(①)	• 本事業の取組の中で得られる収入の合計を自動算出(①をそのまま、反映)
3	(参考) その他コンサルティング収入	• 本事業以外で、 法人役務(有償コンサルティング)を提供した際に、得られる収入の総額を記入 ※ 本事業とのシナジーが明確に認められる法人役務(労働人材の紹介、組織人事コンサルティング 等)に限定して、記入 • (　　)内にどのような収入かを簡潔に記入

(1)-2.「収支計画書」の作成手順 *経費部分

- 人件費は、人材別に役職と年収、及び関与率を選択し、計上
- システム関連経費、借料及び損料、通信運搬費、印刷製本費、その他(諸経費)は公募要領に沿って経費を計上

収支計画書(支出部分)の作成手順

＜人材マッチングに係る本店の支出＞

				一連番号	役職 (1)	年収(万円) (2)	関与率(%) (3)	合計(万円) (4)
支出	人件費	6,058	0	1	部長	908	50%	454
				2	部長	839	50%	420
				3	調査役	587	100%	587
				4	調査役	530	50%	265
				5	非役職者	521	100%	521
				6	非役職者	435	100%	435
				7	非役職者	385	50%	193
				8	非役職者	310	50%	155
				9				0
				10				0
				合計		3,029		
(5)	システム関連経費	7,000	0					3,500
	借料及び損料	500	0					250
	通信運搬費	0	0					0
	印刷製本費	0	0					0
	その他(諸経費)	0	0					0
	合計(②)	13,558	0					6,779

＜(参考情報) 営業店人件費＞

区分	支出の額(万円)	支出内訳(営業店) ※必要 A社 ※本事業に係る責任者の情報のみ入力			
		一連番号	役職 (1) (本事業に係る責任者のみ)	役職別の平均年収(万円) (2)	合計(万円)
人件費	1,855	1	支店長	649	649
		2	支店長代理	557	557
		合計			1,206

記入不要(自動算出)：■
要記入：■

人件費 (1)	役職	• 増員予定を含む、本事業に従事したことが疎明可能な人材の該当する役職(部長、課長、非役職者等)を人材別に記入 ※ 疎明可能な人材としては、地域企業への訪問・提案活動、求職者対応、本事業に係る意思決定・決裁等に従事した人材が想定される • 参考情報の営業店人件費については、本事業に則したハイレベル人材のマッチングに係る営業店の責任者のみ記入
人件費 (2) (3)	年収	• 人材別に、役職別の平均年収(但し、事業期間に該当する11か月分の給与)の金額を千円未満切り捨てで、記入 • 参考情報の営業店人件費は、原則として、支店長等の責任者の平均年収を各社一律で決め、記入 ※ 平均年収は、労働契約等であらかじめ定められている支給条件、算定方法により支給される現金給与額(源泉徴収票に記載される支払金額等)を指す
人件費	関与率	• 人材別に、事業期間における予定関与率(=本事業に係る総従事時間 ÷ 他業務を含む総勤務時間)を記載 ※ 例えば、事業期間全てかつ勤務時間中の全ての時間で本事業に従事する予定の場合には100%、６か月かつ勤務時間中の50%の時間で本事業に従事する予定の場合には25%と記入
人件費 (4)	合計	• 本事業の取組の中で掛かる本店人件費の合計を人材別に、自動算出
(5) システム関連経費、借料及び損料、通信運搬費、印刷製本費、その他(諸経費)		• 公募要領P.８「対象経費」の記載に該当する経費を計上

（1）-3.「収支計画書」の作成手順 *収益部分

- 収益部分は 、「収支計画書_詳細」シートに合わせて、本事業で受領予定の補助金額合計のみ、記入

収支計画書(収益部分)の作成手順

＜人材マッチングに係る本店の収益＞

収益	① 営業利益(①-②)	-2,558	0	-1,279
	② 本事業の補助金	4,000	0	3,000
	③ 経常利益（営業利益＋補助金）	1,442	0	1,721

記入不要(自動算出)：
要記入：

① 営業利益(①－②)	• 本事業の取組の中で得られる営業利益の合計を自動算出
② 本事業の補助金	• 「収支計画書_詳細」シートの「補助金額合計(交付予定額)(L13セル)」に合わせて、記入 ※申請主体別の合計と一致するように記入
③ 経常利益(営業利益＋補助金)	• 本事業の取組の中で得られる経常利益の合計を、営業利益と補助金に基づき自動算出

（2）「収支計画書_詳細」の作成手順

- 収支計画書の詳細部分には、期待役割(人材要件)の定義件数、成約件数、紹介手数料収入を記入

収支計画書(詳細部分)の作成手順

＜詳細＞

・黄色網掛け箇所に記入してください(それ以外は自動計算)

行/列の追加、関数の変更は絶対に行わないでください

			3月	4月	5月
1 期待役割(人材要件)の定義件数(件)			100	100	100
2 成約件数(人)	①DX人材【令和7年度計画】	雇用契約(フルタイム)・両手型	1	1	2
		雇用契約(フルタイム)・片手型	1	2	2
		雇用契約(フルタイム)以外	2	2	2
		合計	4	5	6
3 紹介手数料収入(万円)	ハイレベル人材の合計(①+②+③+④)【令和7年度計画】	雇用契約(フルタイム)・両手型	210	210	0
		雇用契約(フルタイム)・片手型	35	18	18
		雇用契約(フルタイム)以外	210	210	0
		合計	455	438	18
	労働人材【令和7年度計画】		200	200	200

1へ

4 成約件数(予定)に基づく補助金額(万円)	①DX人材【令和7年度計画】	雇用契約(フルタイム)・両手型	120	120	240
		雇用契約(フルタイム)・片手型	75	150	150
		雇用契約(フルタイム)以外	107	107	107
		合計	302	377	497
5 成約件数(予定)に基づく1人当たり補助金額(万円)	①DX人材【令和7年度計画】	雇用契約(フルタイム)・両手型	11	11	22
		雇用契約(フルタイム)・片手型	7	14	14
		雇用契約(フルタイム)以外	10	10	10
		合計	27	34	45

記入不要(自動算出)：
要記入：

1 期待役割(人材要件)の定義件数(件)	• 取引先企業に対する事業性評価等を通じて抽出された経営課題を基に、申請主体が更なるヒアリングを行い、経営課題の解決に資するハイレベル人材の期待役割(要件)を定義することが見込まれる件数を、月別に記入 ※ ただし、同一の人材要件を、複数回に亘るヒアリングを通じて定義した場合には、当該件数は1件とする
2 成約件数(人)	• ハイレベル人材と労働人材(本事業の補助対象外)別に、概ね成約が見込まれる(成約確度50%以上)予定人数を月別に記入 • ハイレベル人材は、種別(DX人材・大企業人材・スタートアップ人材・その他のハイレベル人材)に分け、かつ、契約形態別(雇用契約(フルタイム)・雇用契約(フルタイム)以外)に、成約件数を記入 ※ ただし、雇用契約(フルタイム)での成約の場合は、両手型・片手型を区別して記載
3 紹介手数料収入(万円)	• ハイレベル人材と労働人材(本事業の補助対象外)別に、概ね成約が見込まれる案件(成約確度50%以上)に係る紹介手数料収入(予定の収入)を月別に記入 • ハイレベル人材は、契約形態別(雇用契約(フルタイム)・雇用契約(フルタイム)以外)に、収入を記入 ※ ただし、雇用契約(フルタイム)での成約の場合は、両手型・片手型を区別して記載
4 成約件数(予定)に基づく補助金額(万円)	• ハイレベル人材の成約件数に基づく補助金額を、種別(DX人材・大企業人材・スタートアップ人材・その他のハイレベル人材)、契約形態別(雇用契約(フルタイム)・雇用契約(フルタイム)以外)に自動算出 ※ ただし、雇用契約(フルタイム)での成約の場合は、両手型・片手型を区別して記載 • 両手型での雇用契約(フルタイム)は「理論年収×16%」、片手型での雇用契約(フルタイム)は「理論年収×10%」、雇用契約(フルタイム)以外は「理論年収×8%＋20万」で自動算出
5 成約件数(予定)に基づく1人当たり補助金額(万円)	• ハイレベル人材の成約件数に基づく1人当たり補助金額を種別(DX人材・大企業人材・スタートアップ人材・その他のハイレベル人材)、契約形態別(雇用契約(フルタイム)・雇用契約(フルタイム)以外)に自動算出 • 当該金額は、成約件数(予定)に基づく補助金額を、本店の本事業に関与する専従者換算人数(※)で除して自動算出 ※ 本店の本事業に関与する人材のうち、すべての人材の関与率を足し合わせて算出した人員数

（３）-１．「前年度収支計画記載書」の作成手順 *実績

- 前年度収支計画記載書は、「令和６年度先導的人材マッチング事業」（以下、「令和６年度事業」という）の採択機関のみ、記入
- 当該シートには、成約件数と、成約件数に基づく補助金額（令和６年度事業の実績と計画のみ）を記入

前年度収支計画記載書（実績）の作成手順

＜ 令和６年度 先導的人材マッチング事業の実績 ＞

<詳細>

・黄色網掛け箇所に記入してください（それ以外は自動計算）

・行/列の追加、関数の変更は絶対に行わないでください

			3月	4月	5月
	期待役割（人材要件）の定義件数（件）		100	100	100
1 成約件数（人）	①DX人材【令和６年度実績】	雇用契約（フルタイム）・両手型	1	2	2
		雇用契約（フルタイム）・片手型	2	2	2
		雇用契約（フルタイム）以外	2	2	3
2 成約件数（予定）に基づく補助金額（万円）	①DX人材【令和６年度実績】	雇用契約（フルタイム）・両手型	120	120	240
		雇用契約（フルタイム）・片手型	75	150	150
		雇用契約（フルタイム）以外	107	107	107
3 成約件数（予定）に基づく１人当たり補助金額（万円）	①DX人材【令和６年度実績】	雇用契約（フルタイム）・両手型	22	22	44
		雇用契約（フルタイム）・片手型	14	27	27
		雇用契約（フルタイム）以外	19	19	19
		合計	55	69	90

記入不要（自動算出）：■
要記入：■

令和６年度事業の実績	1 成約件数（人）	• 労働人材（本事業の補助対象外）と令和６年度事業の補助対象として認められたハイレベル人材別に、成約件数を月別に記入 • ハイレベル人材は、種別（DX人材・大企業人材・スタートアップ人材・その他のハイレベル人材）に分け、かつ、契約形態別（雇用契約（フルタイム）・雇用契約（フルタイム）以外）に、成約件数を記入 ※ ただし、雇用契約（フルタイム）での成約の場合は、両手型・片手型を区別して記載
	2 成約件数に基づく補助金額（万円）	• 令和６年度事業の補助対象として認められたハイレベル人材の成約件数に基づいて、月別、種別（DX人材・大企業人材・スタートアップ人材・その他のハイレベル人材）に分け、かつ、契約形態別（雇用契約（フルタイム）・雇用契約（フルタイム）以外）に、補助金額を記入 ※ ただし、雇用契約（フルタイム）での成約の場合は、両手型・片手型を区別して記載
	3 成約件数に基づく１人当たり補助金額（万円）	• 令和６年度事業の補助対象として認められたハイレベル人材の成約件数に基づく１人当たり補助金額を月別、契約形態別（雇用契約（フルタイム）・雇用契約（フルタイム）以外）に自動算出 • 当該金額は、成約件数に基づく補助金額を、本店の本事業に関与する専従者換算人数で除して自動算出

（３）-２．「前年度収支計画記載書」の作成手順 *計画

- 前年度収支計画記載書は、「令和６年度事業」の採択機関のみ、記入
- 当該シートには、成約件数と、成約件数に基づく補助金額(令和６年度事業の実績と計画のみ)を記入

前年度収支計画記載書(計画)の作成手順

＜ 令和６年度 先導的人材マッチング事業の計画 ＞

<詳細>

・黄色網掛け箇所に記入してください(それ以外は自動計算)

・行/列の追加、関数の変更は絶対に行わないでください

			3月	4月	5月
期待役割(人材要件)の定義件数(件)			100	100	100
1 成約件数(人)	①DX人材【令和６年度計画】	雇用契約(フルタイム)・両手型	2	2	2
		雇用契約(フルタイム)・片手型	2	2	2
		雇用契約(フルタイム)以外	2	2	3
2 成約件数(予定)に基づく補助金額(万円)	①DX人材【令和６年度計画】	雇用契約(フルタイム)・両手型	120	240	240
		雇用契約(フルタイム)・片手型	75	150	150
		雇用契約(フルタイム)以外	107	107	107
3 成約件数(予定)に基づく１人当たり補助金額(万円)	①DX人材【令和６年度計画】	雇用契約(フルタイム)・両手型	22	44	44
		雇用契約(フルタイム)・片手型	14	27	27
		雇用契約(フルタイム)以外	19	19	19

記入不要(自動算出)：■
要記入：■

令和６年度事業の計画	1 成約件数(人)	• 令和６年度事業の応募時に、概ね成約を見込んでいた(成約確度50%以上)ハイレベル人材の成約件数を月別、種別(DX人材・大企業人材・スタートアップ人材・その他のハイレベル人材)に分け、かつ、契約形態別(雇用契約(フルタイム)・雇用契約(フルタイム)以外)に、成約件数を記入 ※ ただし、雇用契約(フルタイム)での成約の場合は、両手型・片手型を区別して、成約件数を記載
	2 成約件数(予定)に基づく補助金額(万円)	• 令和６年度事業の応募時に、概ね成約を見込んでいた(成約確度50%以上)ハイレベル人材の成約件数に基づく補助金額を月別、契約形態別(雇用契約(フルタイム)・雇用契約(フルタイム)以外)に自動算出
	3 成約件数(予定)に基づく１人当たり補助金額(万円)	• 令和６年度事業の応募時に、概ね成約を見込んでいた(成約確度50%以上)ハイレベル人材の成約件数に基づく１人当たり補助金額を月別、契約形態別(雇用契約(フルタイム)・雇用契約(フルタイム)以外)に自動算出 • 当該金額は、成約件数(予定)に基づく補助金額を、本店の本事業に関与する専従者換算人数で除して自動算出

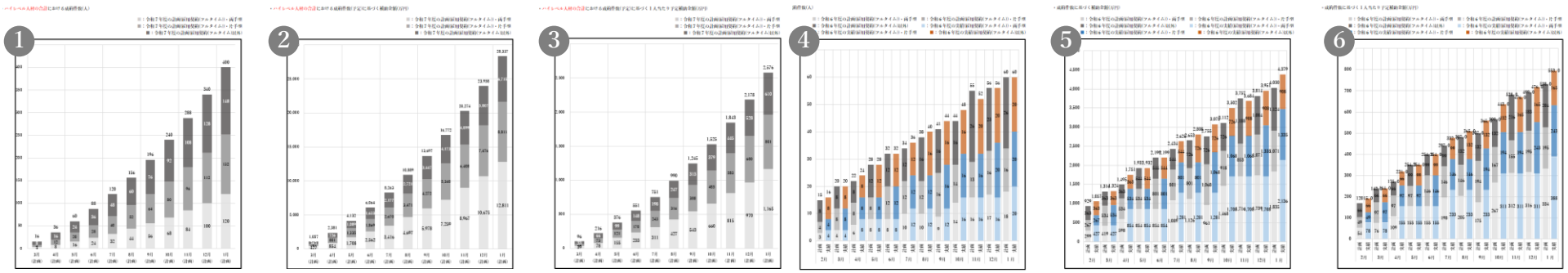
(４)収支計画に係るグラフの作成手順

- 収支計画に係るグラフは、「収支計画書_詳細」「前年度収支計画記載書」の情報を基に自動作成

収支計画に係るグラフの作成手順

＜令和７年度 先導的人材マッチング事業の計画に係るグラフ＞

＜令和６年度 先導的人材マッチング事業の計画と実績に係るグラフ＞



記入不要(自動算出)：
要記入：

令和７年度事業の計画	1	成約件数(人)	・「収支計画書_詳細」シートのハイレベル人材に係る成約件数を基に、ハイレベル人材の種別(ハイレベル人材の合計・DX人材・大企業人材・スタートアップ人材・その他のハイレベル人材)に、グラフを自動作成
	2	成約件数(予定)に基づく補助金額(万円)	・「収支計画書_詳細」シートのハイレベル人材に係る成約件数(予定)に基づく補助金額を基に、ハイレベル人材の種別(ハイレベル人材の合計・DX人材・大企業人材・スタートアップ人材・その他のハイレベル人材)に、グラフを自動作成
	3	成約件数(予定)に基づく１人当たり補助金額(万円)	・「収支計画書_詳細」シートのハイレベル人材に係る成約件数(予定)に基づく１人当たり補助金額を基に、ハイレベル人材の種別(ハイレベル人材の合計・DX人材・大企業人材・スタートアップ人材・その他のハイレベル人材)に、グラフを自動作成
令和６年度事業の計画と実績	4	成約件数(人)	・「前年度収支計画記載書」シートのハイレベル人材に係る成約件数を基に、グラフを自動作成
	5	成約件数に基づく補助金額(万円)	・「前年度収支計画記載書」シートのハイレベル人材に係る成約件数に基づく補助金額を基に、グラフを自動作成
	6	成約件数に基づく１人当たり補助金額(万円)	・「前年度収支計画記載書」シートのハイレベル人材に係る成約件数(予定)に基づく１人当たり補助金額を基に、グラフを自動作成